

令和5年度事業報告書 資料編

1. 総括、移住実績等

令和5年度の「県外から高知県への移住者数」(※)は、産業振興計画に掲げる令和5年度目標の1,300組を達成し、1,437組(1,930人)、対前年度比121%(112%)と、統計を取り始めた平成23年度以降で過去最多となりました。

※市町村及び県((一社)高知県UIターンサポートセンターや各産業関係団体等)が把握した移住者数

<令和5年度の傾向>

※県が把握した移住者の傾向(1,437組のうち497組)

- ・年代別では、30代以下が全体の約7割を占め、このうち、20代以下が大幅に増加し、全体の4割超となった。

(20代以下の組数:<R3>147組32%、<R4>147組33%、<R5>210組42%)

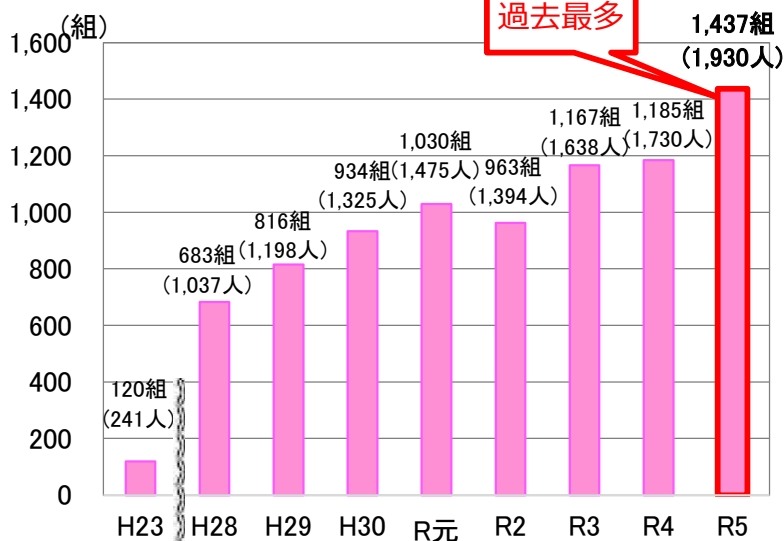
- ・移住前の住所は、関東が34%<R4:38%>、関西が31%<R4:27%>と、関西からの移住割合が増加している。

- ・移住者の出身地では、例年同様、Uターン者が最も多く、昨年度より24組増加。

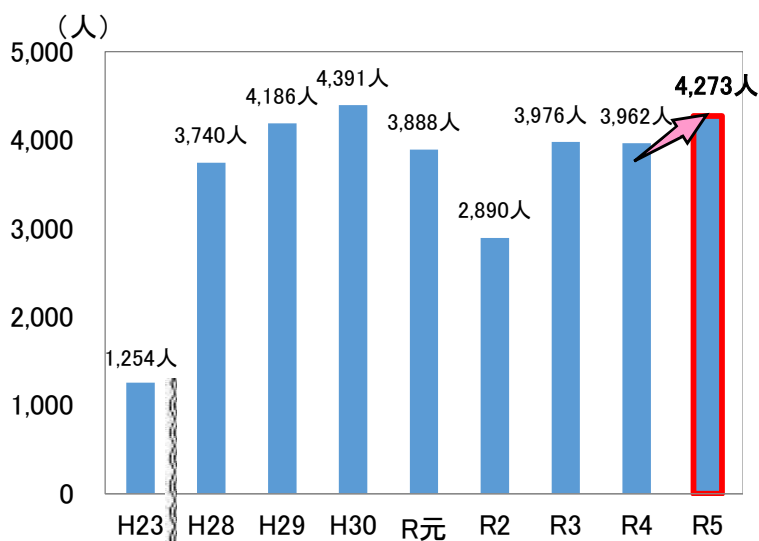
(Uターン者の組数:<R3>143組30%、<R4>157組35%、<R5>181組36%)

- ・7年連続で、県内の全市町村において移住の実績があった。

[表1] 移住者数の推移

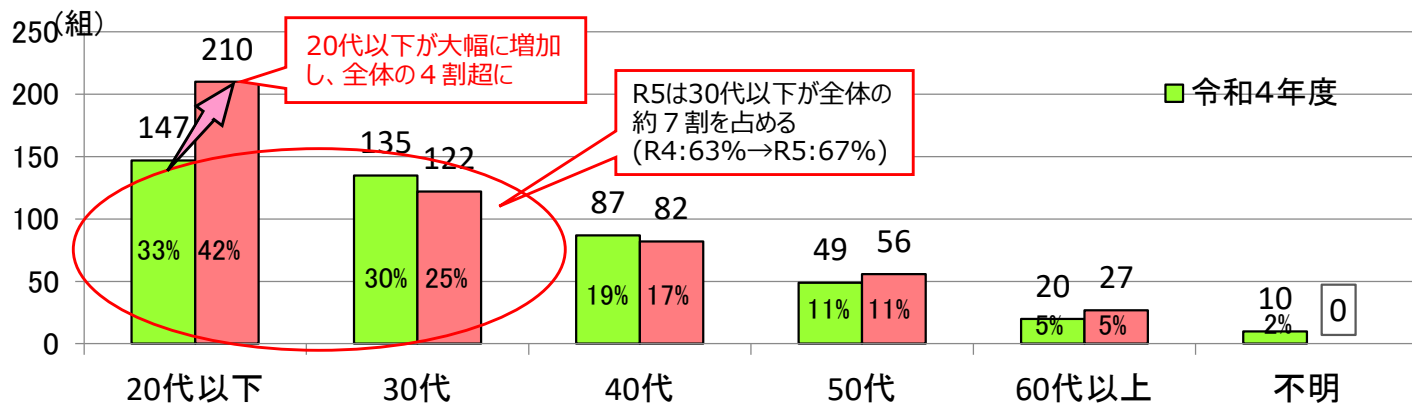


[表2] 移住相談者数の推移



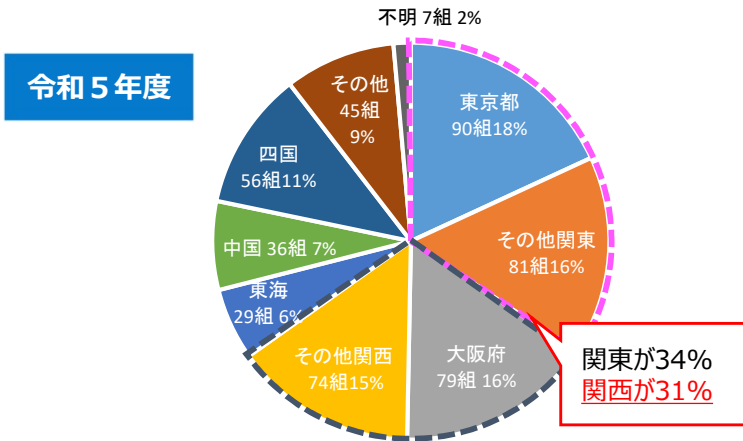
[表3] 年代別の移住者数

※令和5年度に県が把握した497組、令和4年度に県が把握した448組の実績 (代表者の年代)

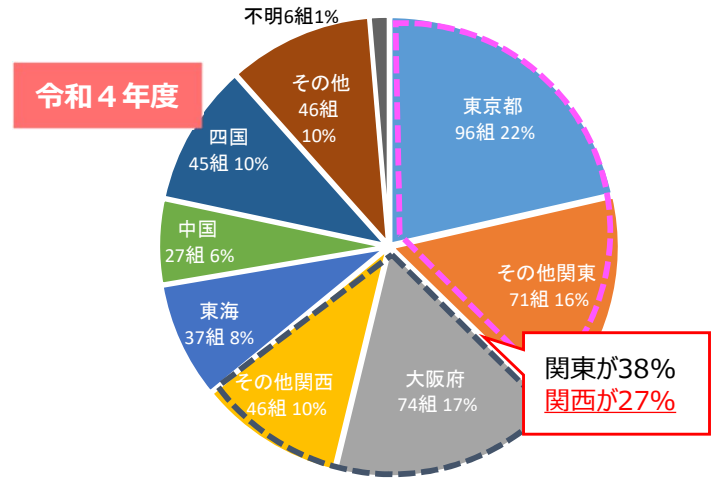


[表4]移住前住所地

※令和5年度に県が把握した移住者497組の実績

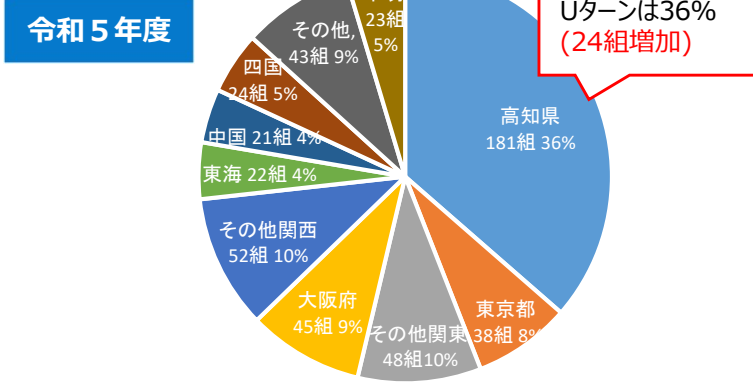


※令和4年度に県が把握した移住者448組の実績

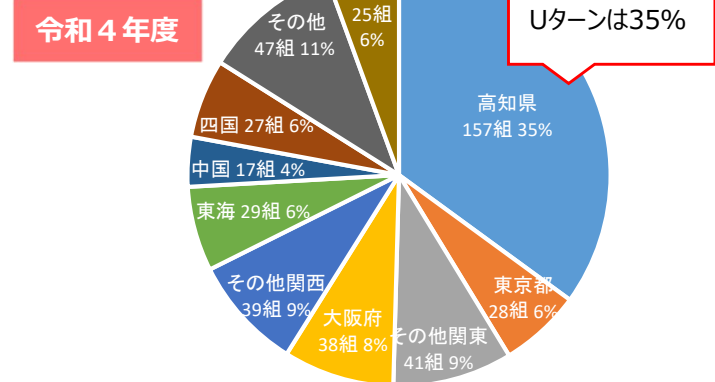


[表5]移住者の出身地

※令和5年度に県が把握した移住者497組の実績
(代表者の出身地)

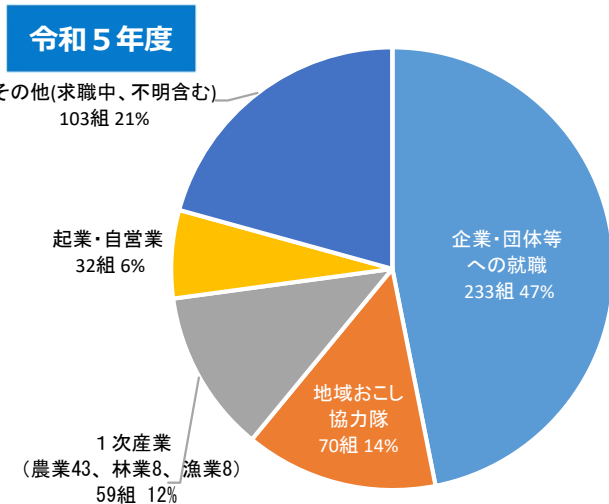


※令和4年度に県が把握した移住者448組の実績
(代表者の出身地)

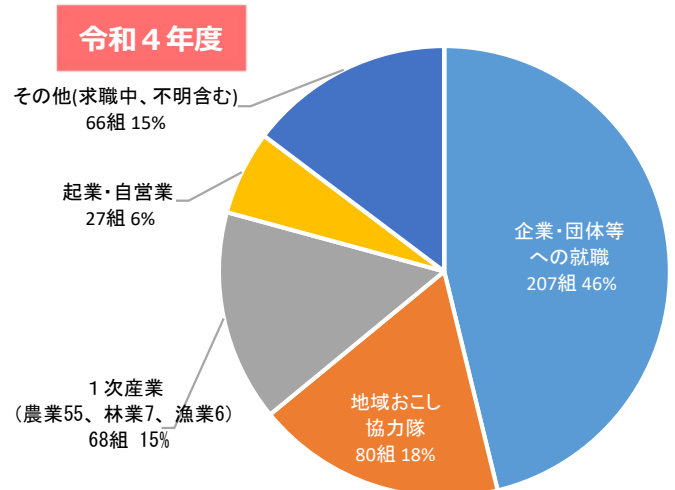


[表6]移住者の就業等の状況

※令和5年度に県が把握した移住者497組の実績
(代表者の就業等の状況)



※令和4年度に県が把握した移住者448組の実績
(代表者の就業等の状況)



令和5年度 市町村別移住者数／対前年伸び率

移住者数		組数	人数
県計		1,437	1,930
1	高知市	520	715
2	四万十町	80	99
3	安芸市	75	93
4	室戸市	56	67
5	土佐清水市	53	66
6	宿毛市	45	58
7	南国市	43	80
8	土佐市	41	47
9	香美市	37	62
9	須崎市	37	42
その他市町村		450	601

対前年伸び率		組数	率	人数	率
県全体		1,437	121%	1,930	112%
1	越知町	23	383%	35	389%
2	三原村	7	350%	9	180%
3	安田町	11	275%	11	275%
4	大月町	28	255%	38	271%
5	本山町	25	208%	26	108%
6	須崎市	37	195%	42	120%
7	田野町	20	182%	29	264%
8	香美市	37	154%	62	151%
9	芸西村	9	150%	14	200%
9	中土佐町	15	150%	20	143%
その他市町村		1,225	113%	1,644	105%

<評価及び今後の対応>

- ・将来の移住者となる新規相談者数が、近年、伸び悩んでいたため、令和5年度から、デジタルマーケティングを活用した情報発信やUターンの促進により、新たな移住関心層へのアプローチの拡大に取り組んだ。その結果、新たな移住相談者が増加(R4:3,962人→R5:4,273人)。
- ・こうした移住相談者に対する、UIターンサポートセンターのコンシェルジュや市町村の移住相談員によるきめ細かな相談対応や、仕事と住まいの確保など実際の移住につなげる取組を強化したことにより、過去最多となる1,437組の移住につながったものと考えられる。
- ・市町村別の移住者数を見ると、様々な職種の企業や団体等が集積する高知市が大きく増加。また、その他地域においても、多くの市町村が前年度に比べて増加。
- ・令和6年度は、令和9年度の年間移住者数3,000人以上の達成に向けて、デジタルマーケティングのさらなる強化を図り、Uターン候補者、特に若者・女性へのアプローチを拡大する。併せて、各市町村による県のデジタルマーケティングと連携した情報発信や、県外での個別相談会の開催など、各市町村の取組みも強力に支援していく。
- ・加えて、これらの取組みにより増加する相談者を、中山間地域にしっかりと誘導していくことで、すべての市町村における若者の増加につなげていく。

2. センター事業の実績

(1) 移住・就業相談

東京・大阪での大規模リアルイベントの開催に加え、デジタルマーケティングを活用した情報発信やUターンの促進などにより、移住相談者を確保した。

また、センターの移住コンシェルジュが、イベント参加者や相談者をきめ細かくフォローし、ニーズを把握して市町村につなぐなど、丁寧な相談対応を行った。

【相談窓口】

高知本部 ■こうち勤労センター5階(月～金)

東京窓口 ■東京オフィス(月～金)

■東京交通会館8階「ふるさと回帰支援センター」内(火～日)

大阪窓口 ■高知県大阪事務所内(月～金)

■大阪ふるさと暮らし情報センター(毎月第4土・日)

移住相談

移住相談窓口や県外で開催する移住相談会等での新規移住相談件数 (人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
センター	R4年度	54	84	114	74	77	73	68	124	84	75	209	155	1,191
	R5年度	98	117	180	111	134	126	78	97	171	152	107	93	1,464
市町村	R4年度	128	172	378	222	204	228	248	247	210	436	160	138	2,771
	R5年度	91	128	331	177	200	231	222	177	438	557	144	113	2,809
合計	R4年度	182	256	492	296	281	301	316	371	294	511	369	293	3,962
	R5年度	189	245	511	288	334	357	300	274	609	709	251	206	4,273

対前年度比:108%

移住支援の会員制度「高知家で暮らし隊」新規登録件数

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R4年度	37	53	90	40	57	60	48	90	70	41	138	116	840
R5年度	49	60	109	48	64	71	60	54	92	77	62	47	793
うちネット	46	55	53	45	61	67	57	50	82	71	59	45	691
ネット以外	3	5	56	3	3	4	3	4	10	6	3	2	102

対前年度比:94%

就職相談

相談窓口や県外で開催する個別相談会、移住相談会等を通じた職業紹介申込みの件数 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R4年度	15	19	19	22	25	25	23	17	22	28	22	24	261
R5年度	27	24	24	28	36	22	25	14	28	24	30	14	296
対前年同期比	180%	126%	126%	127%	144%	88%	109%	82%	127%	86%	136%	58%	113%

(2) 人材マッチング

本県での就業を希望して「高知求人ネット」に登録した求職者に対しては、センター自らが収集した人材ニーズに加え、ハローワークや福祉人材センター等の有する求人情報も活用してマッチングを図った。県内企業に対しては、高知県の「企業の魅力発信支援事業」の活用へと誘導して、採用活動におけるWEB活用スキル向上を図り、都市部の人材へのアピールを支援した。

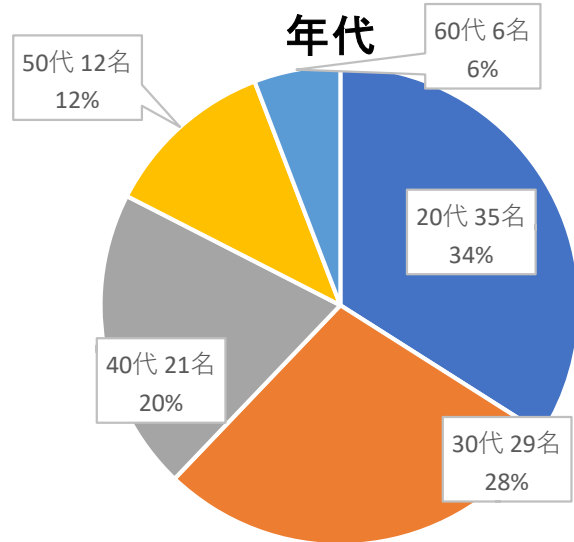
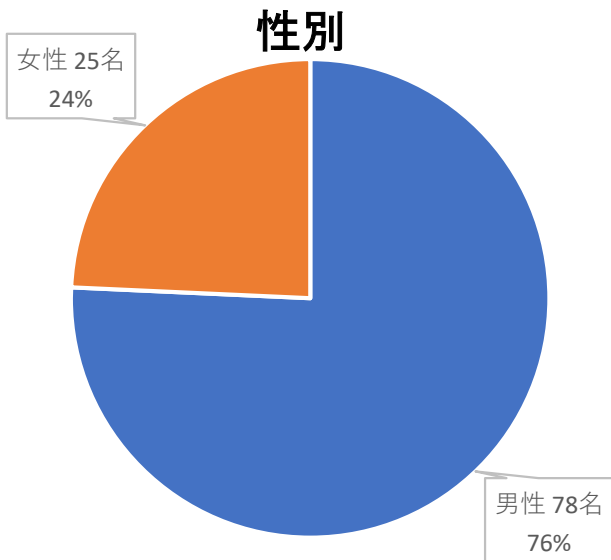
無料職業紹介事業

■就職マッチング件数(人数)

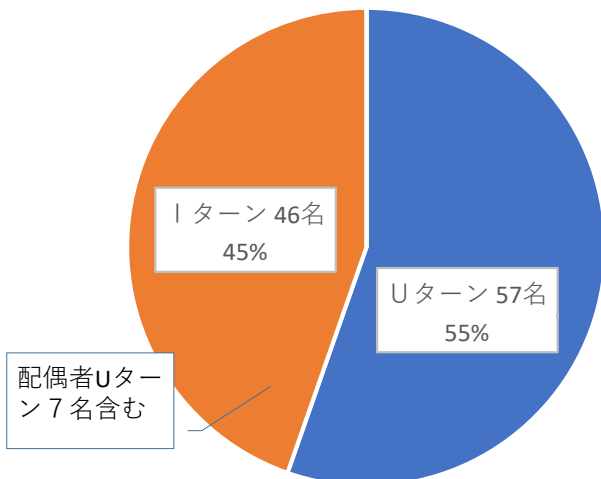
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R4年度	8	8	8	8	5	8	8	8	5	4	8	13	91
R5年度	9	4	6	8	8	9	6	11	9	11	9	13	103

対前年度比:113%

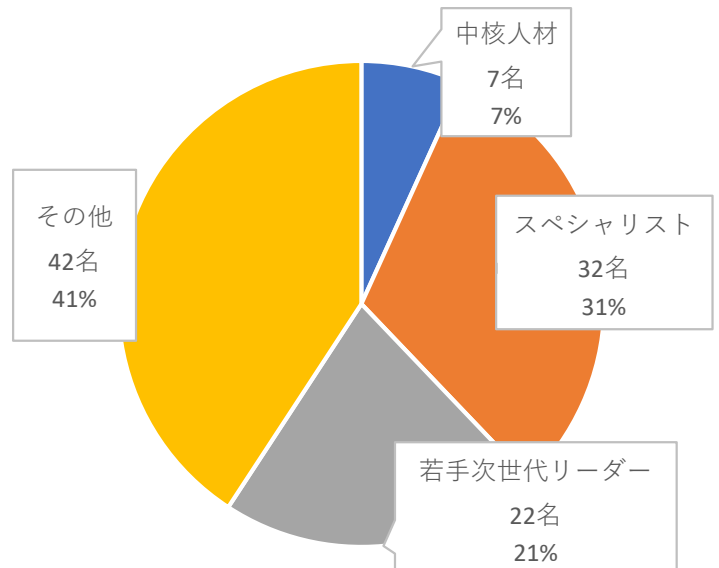
■就職マッチングの内訳



U・Iターン別



求人目的



■就職マッチングの内訳

広域エリア別

広域	R5年度		R4年度	
	人数	比率	人数	比率
高知市	57名	55.3%	52名	57.1%
物部川流域	23名	22.3%	18名	19.8%
安芸地域	6名	5.8%	2名	2.2%
嶺北地域	2名	1.9%	0名	0.0%
仁淀川流域	4名	3.9%	12名	13.2%
高幡地域	3名	2.9%	1名	1.1%
幡多地域	7名	6.8%	5名	5.5%
その他	1名	1.0%	1名	1.1%
合計	103名	100%	91名	100%

業種別

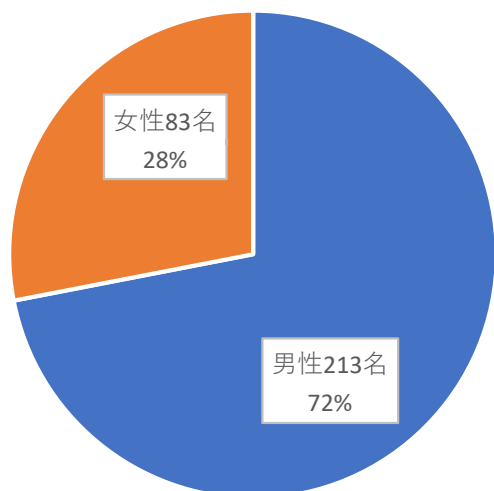
業種	人数	比率
製造業	31名	30.1%
金融・保険	14名	13.6%
観光・サービス	11名	10.7%
医療・福祉関係	8名	7.8%
建設・設計・設備 工事	7名	6.8%
商社・流通・小売	7名	6.8%
公的機関	7名	6.8%
IT・通信・情報	5名	4.9%
運輸・交通・物 流・倉庫	4名	3.9%
マスコミ・広告・ デザイン	3名	2.9%
農林水産業	3名	2.9%
その他	3名	2.9%
合計	103名	100%

■マッチング状況（年間）

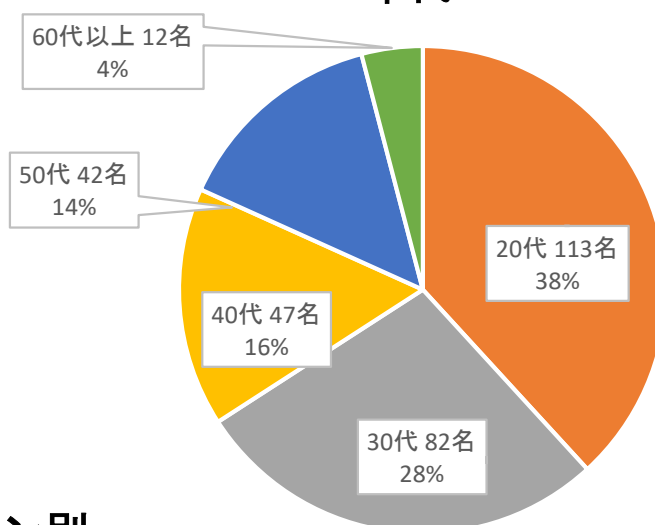
内容		(R4年度) R5年度	対前年度比
就職マッチング件数		(91名) 103名	113%
求人	企業からの人材確保に関する相談件数	(911件) 1,084件	119%
	新規求人登録件数	(2,002件) 2,025件	101%
求職	高知求人ネット年度末有効登録者数	(839名) 911名	109%
	高知求人ネット新規求職登録者数	(261名) 296名	113%

■求職相談の内訳(高知求人ネット新規求職登録296名) (年間)

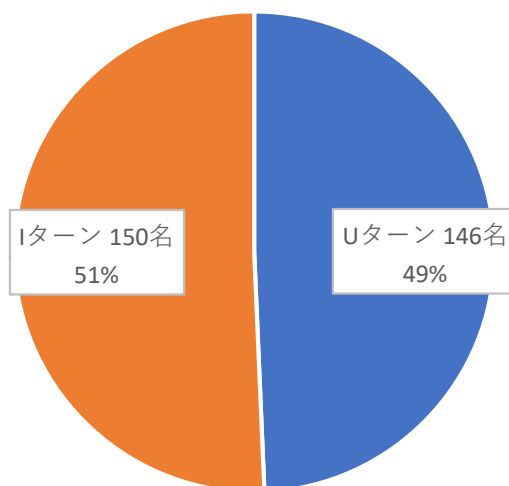
性別



年代



Uターン別



希望勤務地

希望勤務地	人数	比率
高知市	205名	69.3%
安芸地域	8名	2.7%
物部川地域	32名	10.8%
嶺北地域	2名	0.7%
仁淀川地域	15名	5.1%
高幡地域	14名	4.7%
幡多地域	14名	4.7%
不明	6名	2.0%
高知県外	0名	0.0%
合計	296名	100%

■求職相談の内訳(高知求人ネット新規求職登録296名) (年間)

希望業種	人数	比率
特にこだわらない	133名	44.9%
IT・通信・情報	30名	10.1%
製造業	28名	9.5%
その他	22名	7.4%
観光・サービス	20名	6.8%
農林水産業	11名	3.7%
医療・福祉関係	10名	3.4%
商社・流通・小売	9名	3.0%
金融・保険	8名	2.7%
マスコミ・広告・デザイン	7名	2.4%
公的機関	7名	2.4%
建設・設計・設備工事	6名	2.0%
運輸・交通・物流・倉庫	5名	1.7%
合計	296名	100%

希望職種 (第一希望)	人数	比率
事務職	71名	24.0%
その他	31名	10.5%
営業職	28名	9.5%
販売・サービス職	25名	8.4%
企画・マーケティング職	24名	8.1%
技術職 (IT・通信・WEB系)	22名	7.4%
製造職	19名	6.4%
医療・福祉・教育職	14名	4.7%
農業従事者	11名	3.7%
技術職 (機械・機器系)	10名	3.4%
クリエイティブ (メディア・デザイン)	10名	3.4%
技術職 (建築・土木・プラント・設備系)	8名	2.7%
技術職 (素材・化学・医薬・食品系)	6名	2.0%
特にこだわらない	6名	2.0%
技術職 (電気・電子系)	5名	1.7%
専門職 (士業・金融・不動産)	3名	1.0%
漁業従事者	3名	1.0%
林業従事者	0名	0.0%
合計	296名	100%

希望年収	人数	比率
200万円未満	13名	4.4%
200万円以上～300万円未満	80名	27.0%
300万円以上～400万円未満	108名	36.5%
400万円以上～500万円未満	49名	16.6%
500万円以上～600万円未満	23名	7.8%
600万円以上～700万円未満	5名	1.7%
700万円以上～800万円未満	1名	0.3%
800万円以上	0名	0.0%
不明	17名	5.7%
合計	296名	100%

プロフェッショナル人材事業

県内企業が高いスキルを持ったプロフェッショナル人材を採用することにより課題を解決し、「攻めの経営」へ転換できるよう、高知県産業振興センターや地域金融機関等と連携して案件開拓に努めた。

また、経営者セミナーや都市部人材の「高知県企業視察・交流ツアー」を開催した。

＜令和5年度 プロフェッショナル人材戦略拠点 新規マッチング実績＞
（実績14件の内、高知県企業への常勤は7件、高知県への移住は4件）

採用企業業種	担当業務	元の勤務先	働き方	
空気清浄機等製造卸	品質保証・管理部の立上げ	自動車部品製造業	常勤	Uターン (茨城県→高知市)
鋳物製造業	人事制度改定	ガラス製造業	副業・兼業 月1回程度高知出張勤務及びリモート	神奈川県在住
地域総合商社	総務	不明	常勤	高知市在住
木製家庭用品一般建築材製造卸	営業部長	製造業、リース業	常勤	Uターン (シンガポール→いの町)
食品製造業	営業	商社、製造業	副業・兼業 東京在宅勤務	東京都在住
製紙業	東京営業部長	不明	常勤	埼玉県在住
機械製造業	東京営業所	産業機械メーカー	常勤	千葉県在住
漁撈用機械製造業	生産管理・原価管理体制強化	機械製造業	副業・兼業 月3日程度高知勤務	三重県在住
小売業・建築業	人事評価・教育体制の見直し	商社	副業・兼業 月1回程度高知勤務及びリモート	東京都在住
運送・地域事業	マネージャー（事務職）	運輸業	常勤	Uターン (岡山県→高知)
製造業	品質管理マニュアル見直しのアドバイス	製造業	副業・兼業 リモート	千葉県在住
製造業	育種部門（スウィーティア）のマーケティング	電機メーカー	副業・兼業 リモート	埼玉県在住
製造業	人材育成	ガラス製造業	副業・兼業 リモート	神奈川県在住
製造業	ERP、RPAによるDX化推進	IT・通信・情報	常勤	Uターン (徳島→香南市)

<活動内容>

- ・令和5年度は企業訪問465件、金融機関訪問139件の合計604件を訪問。プロ人材と企業の新規マッチング推進や事業の周知を図った
- ・高知県商工会連合会、高知県中小企業団体中央会、高知県産業振興センター、高知県工業会、高知県製紙工業会、高知商工会議所、高知県経営者協会、高知県情報産業協会との情報交換会を行った
- ・国際社会貢献センター、みらいワークス、パソナJOBHUB、リクルートとプロ人材や副業人材の獲得に関する情報交換会を行った

<セミナー、イベント実施状況>

■高知県企業視察・交流ツアー

- 第1回 令和5年10月26日～27日 現地訪問 ※令和5年11月10日 オンライン提言会
第2回 令和6年2月8日～9日 現地訪問 ※令和6年2月26日 オンライン提言会

【内容】高知県内企業の抽出課題に基づいた都市部人材との意見交換・提言会

【対象者】都市部大企業の現役・OB人材

【参加人数】①3名 ②2名

※ツアー①については、視察先企業と参加者1名のマッチングにつながった。

■DX・IT人材の副業活用体験談セミナー（令和5年9月5日）

【内容】副業受入企業の事例発表、副業に関する意見交換会

【対象】デジタル化および副業兼業の活用に興味のある高知県内企業

【参加人数】35名（会場参加：21名、オンライン参加：14名）

■人事課題解決セミナー（令和6年2月21日）

【内容】第1部① 講演「私の失敗学から得た人事DX化の提言」

第1部② 国際社会貢献センターの紹介

第2部 グループディスカッション（プロ人材5名×参加者）

【対象】高知県内企業の経営者もしくは人事担当者

【参加人数】28名

令和5年度に県産業デジタル化推進課から移管

<副業人材活用促進事業委託業務>

デジタル・IT人材の副業・兼業マッチング案件 29件

(3) 情報発信事業

センターが運営するWEBやSNS等での情報発信に加え、ターゲットに応じたメディアを活用し、情報発信を行った。

ポータルサイトの運営

■R5年度累計アクセス数

- ・セッション数 897,760件(対前年度比150%)
- ・ページビュー数 2,117,998件(対前年度比129%)

高知県移住ポータルサイト「高知家で暮らす。」

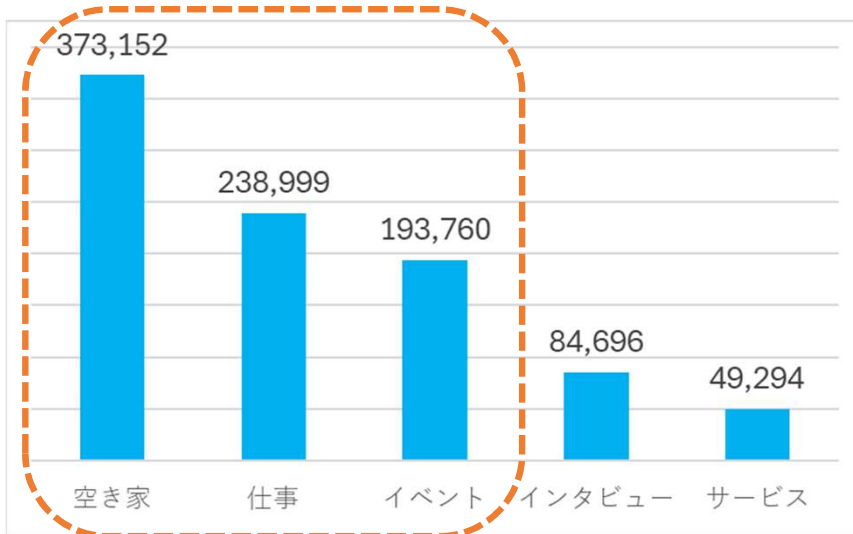


U・Iターン就職・転職サポート「高知求人ネット」



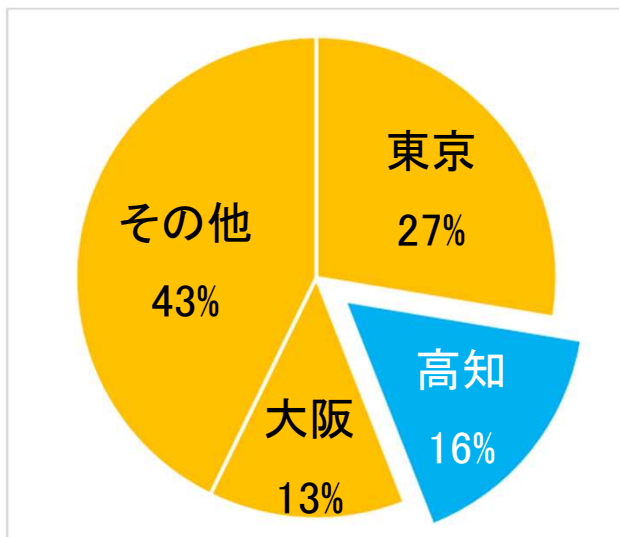
■カテゴリ別ページビュー数

住まいのページが最も閲覧数が多く、次いで仕事、イベントの順となっている。



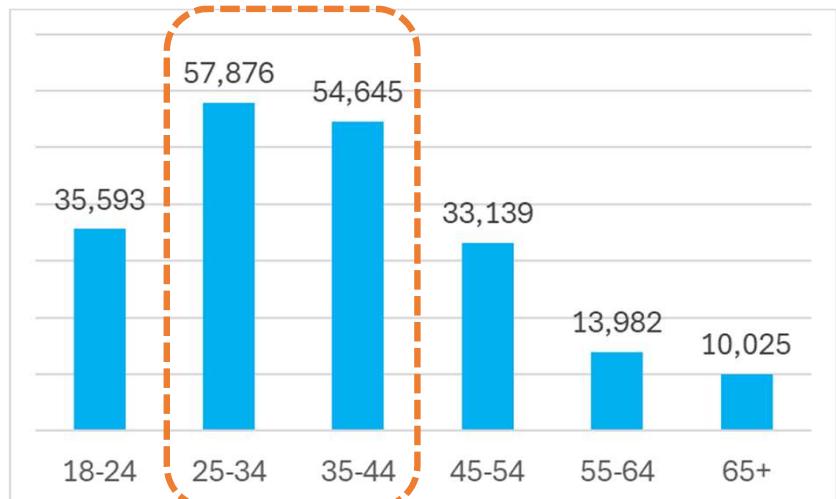
■カテゴリ別ページビュー数

約84%が県外からのアクセスとなっており、移住検討者の閲覧が多いと考えられる。



■年齢別セッション数

20才後半～40代前半が多く、ターゲット年齢層の閲覧が多い。



センター名称変更PR・高知県Uターン促進キャンペーン

- 4/1 センター名称が「移住促進・人材確保センター」から「UIターンサポートセンター」へ変更、重点PR開始
 7/6 高知県Uターン促進キャンペーンキックオフイベント、キャッチコピー「最高知」及びキャンペーンソング公開
- ・高知空港内広告(4/28～搭乗待合座席カバーに「高知家で暮らす。」「高知求人ネット」のQRコード表示等)
 - ・新聞広告(5/3 カラー1面、8/9 よさこいMAP同面5段カラー、8/10ミリカ1/3ページ、1/1全5段カラー)
 - ・帯屋町アーケード内広告(8/1～1/31 デジタルサイネージ、8/17～3/31 吊り広告)
 - ・よさこい公式ガイド2023内広告(7/12～4万部)
 - ・TV・WEB・広告等(TVお天気ファイラー、正月のTVCM及びWEB広告、移住川柳受賞作品のサイト掲載)
 - ・PRグッズの配布等(空港、よさこ祭り、スーパーよさこい、県人会、市町村の祭事・成人式、龍馬マラソン等)

メールマガジンやSNSによる情報発信

■メールマガジン

- ＜移住メールマガジン＞ 毎月1回発行
- ＜人材メールマガジン＞ 2週間に1回発行

■SNSによる情報発信

- ・Facebook「高知移住コンシェルジュ」
- ・インスタグラム「高知移住コンシェルジュ」
- ・インスタグラム「こうち二段階移住」※高知市が運営

■県と連携した情報発信

- ＜高知県東京事務所の公式LINE「関東高知県応援団」との連携＞
 - ・LINEを通じた首都圏相談会やイベント情報の発信
- ＜移住促進課アプリ「ゆる県民倶楽部」との連携＞
 - ・アプリのプッシュ通知を利用した、高知県の暮らしの情報やイベント情報の発信
- ＜高知県広報広聴課X(旧Twitter)との連携＞
 - ・Xでのイベント情報の発信



その他、メディア等を活用した主な情報発信

ジャンル	媒体名	掲載月	内容
移住系 WEB サイト	移住スカウト サービス「SMOUT」	4～3月	イベント情報、地域の仕事情報等を掲載
	移住マッチング サービス「ピタマチ」	4～3月	イベント情報、地域の仕事情報等を掲載
TV・ ラジオ	県内TVコマーシャル	6・11月	高知就職・転職フェアの告知
	高知ケーブルテレビ 「高知に引っ越しました」	6・8・ 11・2月	高知暮らしの魅力及び当センターイベントの紹介 (先輩移住者をTV局に紹介)
デジタルサ イネージ	帯屋町、高知県庁内等	6～9・ 12・1月	高知就職・転職フェア(オンライン含む)の告知
同窓会等	関東高知県人会	4月	会報誌で高知就職・転職フェア、高知暮らしフェア等の イベントを紹介
	高知工業高校同窓会	4～3月	ホームページに高知求人ネットのバナー掲載
	高知学芸高校会報誌	6月	高知求人ネットのバナー広告
	土佐中・高校同窓会関 東支部	7・12月	ホームカミングデーDMへのチラシ封入 会報誌でセンターの紹介
	大阪高知県人会	11月	結成総会への協賛広告
	関東高知県人会	11月	大懇親会の協賛広告
	高知工業高校同窓会	2月	会報誌に高知求人ネットの紹介記事を掲載

(4) イベント運営

従来（コロナ禍以前）の対面形式での開催を基本に、一方で居住地を問わず気軽に参加できるメリットがあるオンライン形式も引き続き開催し、参加者数を確保した。

	合計			対面・ハイブリッド			オンライン		
	開催回数	組	名	開催回数	組	名	開催回数	組	名
フェア・セミナー	26	1,145	1,372	17	806	1,033	9	339	339
個別相談会	43	118	118	40	90	90	3	28	28
総計	69	1,263	1,490	57	896	1,123	12	367	367

センター主催・大規模フェア

■高知暮らしフェア

県内全域の市町村、就職、農・林・漁業、起業、福祉、建設業、住まい等の相談ができる、高知県最大の移住相談会。夏・冬に、東京・大阪にて対面で開催した。

冬開催では、移住検討初期層の取り込みや高知ファンとの接点づくりを図るため、セミナーに加えて、鳴子づくりや出張水族館など体験・ワークショップのブースを設けた。

■高知就職・転職フェア

県内企業の採用担当者に相談できる、高知県最大規模の就職・転職相談会。

夏に東京・大阪、秋に名古屋にて対面で開催。オンラインでも夏・冬に開催した。対面開催分は約60社、オンライン開催分は約100社が出展。

求職者向けに、キャリア相談や応募書類添削コーナーを設けた。



		夏				冬				年間合計	
		東京	大阪	オンライン	計	東京	大阪	名古屋	オンライン		計
R 3	暮らしフェア	—	—	437組 437名	437組 437名	80組 116名	139組 193名	—	—	219組 309名	656組 746名
	就職・転職フェア	—	—	74組 74名	74組 74名	36組 40名	42組 47名	—	60組 60名	138組 147名	212組 221名
	計	—	—	511組 511名	511組 511名	116組 156名	181組 240名	—	60組 60名	357組 456名	868組 967名
R 4	暮らしフェア	169組 230名	143組 200名	—	312組 430名	126組 169名	91組 125名	—	—	217組 294名	529組 724名
	就職・転職フェア	53組 63名	51組 63名	66組 66名	170組 192名	52組 57名	51組 53名	—	51組 51名	154組 161名	324組 353名
	計	222組 293名	194組 263名	66組 66名	482組 622名	178組 226名	142組 178名	—	51組 51名	371組 455名	853組 1077名
R 5	暮らしフェア	113組 152名	81組 119名	—	194組 271名	173組 220名	129組 185名	—	—	302組 405名	496組 676名
	就職・転職フェア	64組 64名	62組 62名	70組 70名	196組 196名	—	—	18組 22名	49組 49名	67組 71名	263組 267名
	計	177組 216名	143組 181名	70組 70名	390組 467名 対前年同期比 75%	173組 220名	129組 185名	18組 22名	49組 49名	369組 476名 対前年同期比 105%	759組 943名 対前年同期比 88%

センター主催・イベント

ターゲット	開催月日	名称	実績	
			組	名
移住検討初期層向け	4/5(水)	高知家移住ラジオ vol.3 (オンライン)	30	30
	9/3(日)	らんまんの故郷を土佐和紙ワークショップで再現しよう (東京)	23	38
	9/10(日)	高知家移住ラジオ vol.4 (オンライン)	10	10
	9/23(土)	【観光×移住】 高知フェア (岡山) ※会場への来場者1,000組 1,500名(推定)	33	34
	9/24(日)	移住者が活躍できるまち、東洋町に会いに行こう(東京)	9	9
	12/3(日)	高知家移住ラジオ vol.5 (オンライン)	8	8
	3/2(土)	星ふる街で暮らすセミナー(大阪)	19	25
	3/9(土)	【鳥取県×高知県】 どっちの県も素敵でSHOW (オンライン)	93	93
移住検討層向け	7/23(日)	地方公務員の多様な働き方セミナー ～市町村編～ (オンライン)	23	23
	10/28(土)	田舎で民宿や飲食店を開業したい人向けセミナー&座談会(東京)	12	13
	11/18(土)	やりたいコト×地域資源に出会う ミッション別 地域おこし協力隊セミナー (オンライン)	28	28
	12/16(土)	やりたいコト×地域資源に出会う ミッション別 地域おこし協力隊フェア(大阪)	22	26
	12/17(日)	やりたいコト×地域資源に出会う ミッション別 地域おこし協力隊フェア(東京)	17	20
	2/17(土)	【東京都×高知県】 伝統産業で働く 移住セミナー (オンライン)	7	7
	3/10(日)	高知のモノづくりを知り、仕事を知るセミナー ～クラフトビール編～ (オンライン)	29	29
暮らし隊 会員向け	10/7(土)	高知家ホームパーティー (東京)	14	23
	3/2(土)	高知家ホームパーティー (大阪)	9	13

386組 429名

センター主催・個別相談会

- ・移住相談会
大阪18回(26組26名)
- ・就職相談会
東京:10回 大阪:7回 名古屋:4回 オンライン:2回。計23回(63組63名)
- ・市町村出張相談会
東京:1回(高知市 6組6名)
- ・高知の未来を担う! 地方公務員個別相談会 ～県職員・警察職員・教職員～
オンライン:1回(23組23名)

その他イベント

■市町村が主催するイベントへの協力

開催月日	名称
8/23(水)	高知まんなかくらしのぶっちゃけジモトーク(オンライン)
9/23(土)	来てみん?ひがしこうち(東京)
12/1(金)	高知まんなか移住体験ツアー(高知)
12/15(金)	ええんかい仁淀川(東京)
2/3(土)	幡多×移住×起業=∞(大阪)

■移住促進課が主催するイベントへの協力

開催月日	名称
5/21(日)	ゆる県民企画会議
7/8(土)	第10回ゆる県オンラインフェス

■その他団体等が主催するイベントへの参加

開催月日	名称	開催月日	名称
5/13(月)	就農相談会(東京)	9/16(土)	(~9/17)ふるさと回帰フェア(東京)
5/27(土)	どらなびEXPO(大阪)	9/30(土)	どらなびEXPO(大阪)
5/28(日)	四国移住・就職相談会(大阪)	9/30(土)	こうちフォレストスクール(大阪)
6/3(土)	こうちの就農ステップアップセミナー【準備編】(東京)	10/1(日)	中国・四国もう一つのふるさと探しフェア(大阪)
6/10(土)	どらなびEXPO(東京)	10/28(土)	こうちフォレストスクール(オンライン)
6/24(土)	こうちの就農ステップアップセミナー【準備編】(大阪)	10/28(土)	どらなびEXPO(東京)
7/8(土)	就農相談会(東京)	11/12(日)	四国暮らしフェア(東京)
7/8(土)	こうちフォレストスクール(オンライン)	12/2(土)	どらなび高知県ツアー
7/16(日)	高知で漁師! オンライン体験セミナー	1/13(土)	就農相談会(東京)
7/22(土)	おいでや! いなか暮らしフェア(大阪)	1/13(土)	JOIN移住・交流&地域おこしフェア(東京)
8/20(金)	四国移住・就職相談会(大阪)	1/20(土)	イナコレ(大阪)
9/1(金)	ハローワークイベント(大阪)	1/26(金)	林業就業支援講習
9/2(土)	こうちフォレストスクール(東京)	2/18(金)	四国移住・就職相談会(大阪)
9/2(土)	漁業就業フェア(大阪)		

(5) 人材育成事業

センター及び市町村の移住相談員等が、相談業務等に活かせるスキルやノウハウを習得できるよう、外部講師や有識者等による座学やワークショップなどによる研修を行った。

市町村移住相談担当者向け

実施日	項目	内容	場所
5/12(金)	市町村情報交換会	県の移住促進の取組の説明、市町村の移住に関する先進事例の紹介、高知暮らしフェア等の出展に係るロールプレイングを実施。	自治会館
7/14(金)	接遇研修	フリーアナウンサーを講師に、ワークを交えた非言語コミュニケーション講座。活舌や発声等含め、相談者に気持ちよく話してもらうためのスキルを学ぶ。	自治会館
11/2(木)	移住相談員初任者研修	移住相談業務に携わって2年未満の職員を想定したセミナー。移住相談対応の心構えや基本マナー、実践的な事例やヒントを学ぶ。	人権啓発センター

センター職員向け

実施日	項目	内容	場所
6/20(火)	コンプライアンス研修	職員として個人情報の取扱いに関する守るべきこと、日常業務の注意、事故による影響、ヒヤリハット事例等についてワークを交えて学ぶ。	オンライン
8/2(水)	福祉人材研修	福祉人材センターとの意見交換会。福祉人材確保の取組として福祉の仕事の種類や、介護助手等の働き方について学ぶ。	センター4F会議室
8/22(火)	傾聴研修	傾聴力、職務に必要な提案力、営業力を身に付けることで、相談者や事業者のニーズを正確に聞き取り、適切な提案をする能力の向上を図る。	センター4F会議室
10/12(木)	集落活動センター現地訪問	地域住民との意見交換や交流、共同作業を通じて、自分たちのミッションである移住政策の意義や相談対応時に自分たちが背負っている地元の期待等を再確認することで、移住者と受入側の双方が幸せであるべきという「幸せ移住」実現への意識醸成を図る。10月4日に事前勉強会、10月19日に訪問後の意見交換会を実施。	(現地訪問) 須崎市安和地区 津野町船戸地区 佐川町黒岩地区 越知町横島地区
11/30(木) [12/7(木)]	職業紹介従事者研修	移住相談の現場の課題や、移住支援の心がけと支援スキル、ケースを用いたロールプレイングを実施。	オンライン
1/24(水) 2/28(水)	市町村連携に関する意見交換会	地方移住に精通したファシリテーターを交えて、市町村連携に関する意見交換会を実施	センター4階会議室
11/17(金) ~18(土)	チーフ研修	効果的なシティプロモーションや関係人口、空き家を活用した移住定住につなげる手法を学び、政策連携や全体のデザインを学ぶ。	地方創生実践塾 in四万十町
2/29(木)	リーダー研修	アサーティブコミュニケーションやハラスメントに関して、心の反応のクセを知り、多様な個人がお互いに誠実で対等な人間関係を築くためのスキルを学ぶ。	センター4階会議室